

UNI 世界ケア部会活動計画

UNI 世界ケア部会結成大会

(2015年5月20～21日、ブエノス・アイレス)

UNI ケア部会の取組み領域は現在、目覚ましい成長と変化を遂げている。高齢化や勤労世帯の経済的ニーズ、ケアサービスの提供をますます民間に依存する政府、そして営利目的の多国籍企業の参入などが、産業の急速な変化に繋がっている。日々、新たな市場、新たな職場、そして新たなケア技術が生み出されている。同時に、予算削減と緊縮政策によって、前世代の人々が勝ち取った社会保険のセーフティネットが脅かされている。

十分なケアと社会保険は基本的権利であり、我々の地域社会にとって不可欠である。特に、社会で最も弱い立場に置かれる人々（高齢者、幼児、医療を必要とする人々）にとって重要である。家族や父母の健康と福祉、子供たちの教育や保護は、最も弱い立場の人々に不可欠なサービスを辛抱強く提供し続ける人々の手にかかっている。

それにも関わらず、ケア産業は成長するにつれ、低賃金や不十分な研修、厳しい労働条件といった特徴がますます大きくなってきている。バラバラの職場、ゼロ時間雇用契約やバウチャー制度により、集団の力を欠いて孤立した多くの労働者が生み出されてきた。コスト抑制に重点をおく近視眼的な経営の意思決定が、労働者にとっても地域社会にとっても不利益であることは明らかであり、それによって我々の社会的保護が損なわれてきているのである。

UNI 世界ケア部会活動計画の策定には、こうした社会的背景が存在する。また、社会的保護を維持し促進する具体的な決議を含め、ケープタウン世界大会で決定した優先課題に従うものとなっている。

UNI 世界ケア部会活動計画は、以下に重点的に取り組む。

- 組合成長に向けたブレイキングスルー
- 地域およびグローバルな大手多国籍企業における力を構築するべく、組織化とキャンペーン能力を強化する。
- 労働者が決定的な影響力を持ち、ケア産業に関する決定がなされる際に影響力のあるステークホルダーとなれるよう、戦略を策定する。
- ケア部会の将来の雇用が、労働者がディーセントな生活を送るに足る、尊厳ある良質なものとなるよう、そして地域社会が良質なケアと社会的保護を得られるよう、我々の経済を取り戻す。

1. 組合成長に向けたブレイキングスルー

ケア産業における大手の国内企業や多国籍企業の担う役目が増大する中、我々は組合の力を構築し、グローバル及び地域の企業を対象とした組織化キャンペーンを実施してディーセントワークを勝ち取る。国内企業、地域レベルの企業、多国籍企業について調査・マッピングを行い、グローバル枠組み協定を含め働きかけを行う企業について優先順位を決定する。大企業や最も影響力のある企業における組合員数を増やすべく、加盟組織の能力強化を行う。我々は加盟組織の組織化キャンペーンを支援するとともに、組織強化に向けて世界中の成功事例の共有を支援する。

グローバル企業の組織化に向けて、UNI 世界ケア部会は以下の取組みを行う。

- キャンペーンとグローバル枠組み協定について優先的に取り組むべき企業を特定する。協定は、団結権を保障し、職場における使用者側からの恐怖を取り除き、使用者側が団体交渉に応じるようにすることを目的とする。
- 対象となる企業において労組同盟を結成・支援し、情報や成功事例、組織化戦略の共有を図り、積極的なキャンペーンを支える。

企業に説明責任を果たさせるため、UNI 世界ケア部会は以下の取組みを行う。

- 企業に説明責任を果たさせ、組織化と団体交渉に向けて労働者の人権を強化するため、グローバルな手段を活用する。特に国際人権基準や各国の労働法に抵触する企業の劣悪な労働基準を暴露するため、体系的な証拠収集などが含まれる。
- 加盟組織と連携して地域社会や保護者、権利擁護団体や市民団体と関係性を形成し、既得権利の保護とケア産業にプラスの変化をもたらす影響力のある協力関係を構築していく。

組織化キャンペーンと能力開発のため、UNI 世界ケア部会は以下の取組みを行う。

- ネパール、チリ、アイルランド、スイス、コロンビアで進行中の組織化キャンペーンに対する支援・強化を継続する。
- 新たな組織化キャンペーンの展開を支援し、加盟組織間のキャンペーンのため組織化能力と組織力強化に取り組む。
- 労働者の力が強まる好機となるような政治的、法的、その他の社会変化が特定の国で生じた際に、組織化やキャンペーンを支援する取組みを行う。
- UNI ケア部会の加盟組織間でやっている成功事例と資料の共有を支援・推進して組織化と能力強化を支え、最良の戦略策定に向けて加盟組織の独創性と活動を刺激する。
- 研修プログラムの調整・実施を含む組織化キャンペーンに貢献し、スキルと経験を有するケア部会のオルグスタッフを、世界規模で増員する。

ダイナミックで包括的、調整のとれた UNI—UNI 世界ケア部会は以下の取組みを行う。

- グローバル、地域、専門委員会など、UNI のあらゆる機構内で、地域の UNI ケア部会のネットワーク構築と計画や優先課題の策定を行い、目標遂行に向けて取り組む。これを通じて、特に優れた組織化プログラム等、UNI 加盟組織の一体的なスキルや経験を活用することができる。
- ITUC や GUF などグローバルな労働組合組織と連携し、世界中の労働者が直面する課題に共同で取り組む。
- 国連の持続可能な開発目標に留意し、さらなる不平等や医療・福祉の欠如を増大させるのではなく、UNI 世界ケア部会の発展がプラスの社会変化に繋がる方法を検討する。

2. 公正さと尊厳のある雇用—共に我々の経済を取り戻そう

UNI ケア部会は、労働者の社会参加がますます困難となり、低賃金で不安定な雇用となっている現在の産業傾向を覆す取組みを行う。我々の影響力を最大限にするため、産業変化の要因について理解をさらに深めていく。ケアや医療、社会保険制度が、低価格で利用しやすく、地域社会に資するものとなるよう、我々は労働者が発言力を持ち、ディーセントな賃金と労働条件の公正な雇用が生み出されるよう、取組む。

規制に関するイニシアチブ—UNI ケア部会は以下の取組みを行う。

- 加盟組織とともに、医療や社会保険制度とその経緯について理解を深め、加盟組織が地域やグローバルなレベルで重要なステークホルダーとなりうる機会を明らかにする。
- 加盟組織とともに、プラスの産業変化をもたらす介入に向けた戦略ポイントの特定を行うなど、ケア産業の規制構造の中で労働者の代表性と発言力を強化する。
- 調達、研修、安全衛生、良質な雇用、専門職としての認知その他の分野を含め、UNI ケア部会に影響を与える法律や規制を改善するイニシアチブの推進を支援する

良質なケアとディーセントな雇用を求める労働者の声—UNI ケア部会は以下の取組みを行う。

- 人口構造や技術における変化など、世界のケア産業で生じている変化の中で、労働者の影響力と発言力を高める取組みを行う。
- ケアワークの認識改善やケアワークにプラスの展望を生み出すイベント等、地域やグローバルレベルの関連するフォーラムやプロジェクトにおいて、加盟組織が労働者の声を代表できるよう支援する。
- 低賃金や貧弱な福利厚生、過重労働、危険な労働条件、長時間労働、持続不可能な人員配置や業務量に繋がる雇用契約体系といった、労働者を酷使・軽視する使用者の戦略を暴露するような情報を、体系的に収集していく。
- 労働者や地域社会の利益のため、ケアサービスや社会的保護の利便性や質の向上を図る加盟組織の取組みを支援する。
- 医療及び社会保護システムの民営化及び商業化に反対する加盟組織の闘いを支援する。
- 労働者がフルタイムや正規の雇用に就く能力を維持できるよう取組むとともに、臨時雇用やパートタイム労働、ゼロ時間契約その他の不安定雇用から、安定した雇用形態に移行させる雇用契約を含め、安定雇用の助けとなるイニシアチブを支援する取組みを行う。

機会均等と専門職としての認知、不安定労働—UNI ケア部会は以下の取組みを行う。

- 両性の代表性に関する UNI の目標を達成すべく、UNI ケア部会内の意思決定機関の機会均等に取組む。さらに、UNI 機会均等局や青年委員会と連携し、女性や青年労働者を組合の取組みに参画させる組織化戦略を検討・実施する。UNI ケア部会の女性・青年労働者のための適切な研修・キャリア・規制イニシアチブを策定し、機会を拡大する。
- UNI 専門職・監督職委員会等と連携し、社会におけるケア部会関連の労働に対する認識・認知度・敬意を高める取組みを行う。